



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

(L) (I) (O) (N) (S)

会長基本方針

(2011.7 ~ 2012.6)

1. 地震災害支援活動
2. 例会出席率 100%を目指す
3. 青少年健全育成事業の充実
4. 担当副会長の統括のもと、委員会活動を活発に行う
5. 在籍会員の維持
6. ライオンズクラブ会員にふさわしい誇りと知性を高める

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第136号

■発行日／平成24年7月6日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 宮下 勝 ■編集責任者／PR・IT委員長 林 喜之

■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386

■制作・印刷／株式会社宮澤印刷

会

vol.136
2012年6月

報

KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

「真心愛語の奉仕」

団結…絆…We Serve



334-E地区1R2Z



駒ヶ根ライオンズクラブ



Komagane Lions Club

役員退任挨拶



◆一年間の御協力に感謝

全メンバーの方々の御協力、御指導により一年間、大役を務めさせて頂き、本日を迎える事が出来、心より感謝を申し上げます。

元来その器でない私ですが、ライオンズ精神であります、寛容と忍耐のもと、一年間を支えて頂き、厚く御礼を申し上げます。

一年間を思い出しますと、7月より不安と困惑でのスタートに始まり、各地での献血奉仕活動、9月の東日本震災支援募金活動、リトルリーグ野球大会、10月の恒例菖蒲狩り例会、同伴クリスマス例会、新しい年に向け希望を胸に的新年例会等、無事盛大に出来、その意義はライオニズムの高揚に充分役立った事と思っております。この事も全メンバーに改めて御礼と感謝を申し上げる所であります。

諸先輩の残された功績を汚す事なくLCの原点に戻り…と思ってまいりましたが、御迷惑をお掛けしました面も、多々有ったと反省をしております。

駒ヶ根LCの結成50周年に向け更なる発展を祈念申し上げ退任の挨拶と致します。



◆お世話になりました

本年会長の基本方針のもと、会員マール・財務・計画の各委員会の皆様には大変お世話様になりました。

一年間無事終了できるのも委員長をはじめ会員皆様方の活躍のたまものと感謝申し上げます。一年間御協力ありがとうございました。

尚、次年度には、会員各位の一層の御指導、御鞭撻の程お願い申し上げます。



◆退任挨拶

ありがとうございました。

本年度二つの委員会、出席委員会とPR・IT委員会を担当させて頂きました。

各委員会とも委員長さんを中心に、例会出席の確認・菖蒲狩り・記者懇談会・会報の発行等に積極的に参加ご協力を頂き、無事計画通り事業が推進できました。

この一年間ご協力頂きました会員メンバー各位に感謝申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。

大変ありがとうございました。



◆退任挨拶

今にして思えば早いもので、夢中で過ごした一年でしたが、多くの皆様方に色々な勉強をさせて戴きました事、感謝の一年でした。本年度の事業の中でも、一番に記憶に残った事は、突然に起きた東日本の大震災でした。前期の震災支援事業に引き続いで、本年度も何か震災支援をしたいと考えながらも、何をどうしたら良いか考えさせられましたが、考えているよりも行動をと思い、5月の連休を利用して二本松市の次年度のクラブ会長を訪ね、現地(二本松市)の状況を伺い、又翌日早朝より福島県の南相馬地方へ廻り、周辺の惨状を目の当たりにして来ましたが、新聞・テレビで見る以上に津波の想像以上の凄さを目のあたりに刻んできました。又、翌週には長野県北部の栄村を視察に行きましたが、津波の被害とは違った状況に驚かされた次第でした。各地を視察したまでは良かったのですが、又思案に暮れる事になる。被害が広範囲過ぎて何所へどんな支援をしたら良いのか悩まされる。そこで駒ヶ根市の社会福祉協議会が宮城県の女川町へ震災支援をされている事を耳にして、社会福祉協議会の事務局長の竹上氏を訪ね、駒ヶ根ライオンズクラブも微力では有るが、女川町への支援を決定する。9月23日24日の両日に昔の台の南信州地ビール駒ヶ根ファームス施設の玄関をお借りして、クラブ員全員にて、義援金募金活動に取り組みました。この活動により多くの市民の皆様方に、又クラブのメンバーの方々には大変にお世話になり有難う御座いました、感謝を申し上げます。

義援金募金額375,130円は社会福祉協議会を通じて、女川町へ支援をさせて戴きましたことを報告致します。



◆お世話になりました

平素より会員の皆様にはこの一年間大変お世話になりましたこと心より感謝申し上げます。また、L. 宮下会長をはじめ、L. 林幹事の下、クラブの繁栄と奉仕活動ができましたことにも併せて感謝を申し上げます。

さて、今期クラブ最大のイベントと言えば震災支援募金活動でしたが、募金活動を通して感じた事は、震災で被災された皆様のことを考えますと、我々ライオンがおたけびする「We Serve」の精神が真の救済活動に結びつくものでなければならないと考えを新たにいたしました。

「東日本の震災で被災されました皆様に対し心からお見舞を申し上げます。」また本年度は対外的な活動や式典も数多くあり、多くの方と交流する事ができました。色々な意味で勉強させて頂きました、また良い経験をさせて頂きました。

私も入会して早10年を迎えますが、まだまだ分からぬ事ばかりで、会員の皆様にはご迷惑をおかけすることも多々ありました。これからも諸先輩の教えを真摯に受けとめ活動を行ってまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



◆地区役員 退任ご挨拶

334E地区視覚障害者・献眼・献腎・糖尿病教育委員と言う長くて、難しい委員を任命されましたが、皆様方の御協力、御指導により大過なく一年が終了出来ました事に対しこの場を借り、全メンバーに御礼と感謝を申し上げます。献眼につきましては11月に当クラブ担当で1名の献眼者がおり、三役の方々には大変なご尽力を願い御苦労様でした。1R2Zの今期の献眼者、登録者の実績を報告し挨拶に替えます。

- ①献眼者 5名 (男性2人、女性3人)
- ②献眼登録 本期 138人 (駒ヶ根4人) (トップ 辰野81人)
- ③献眼者累計 23,488人 (駒ヶ根3,221人) (トップ 辰野7,851人)

献眼、臓器移植につきましては県アイバンク協会を通じLCの一大重点事業であります。新年度も最重点事業として位置づけられています。今後とも全メンバーの御協力をお願い申し上げます。



◆あれ！ゴングがないよ？

完璧な準備で臨んだつもりの例会で、開会のゴングがなく宮下会長が大慌てされてしまうという不手際をやってしまったり、メンバーの皆さんに、やたらに起立していただしたり、着席していただいたら、何度も司会をとちりホントに不出来なテーマでした。また理事会で、テーブルの時間がちゃんと取れないのは、「テーマの進行の仕方が悪いせいである」とのご指摘を受け、自分なりに猛省し、努力したのですがなかなか思うように進行できませんでした。副テーマのL. 野村肇を始め、まわりのメンバーに助けられている内に、やれやれ何とか退任の時期にたどり着きました。本当にメンバーの皆様のご理解とご協力一年間ありがとうございました。



◆皆様に感謝です

ライオンズクラブのメンバーに入会させて頂き、まだ浅いにもかかわらず、大役であるテーブルツイスターの役割を務めさせて頂き、1年間大変勉強させて貰いました。

今年度はライオンズの皆様方に於いても、円高不況、経済不透明で大変な時期にも関わらず、ドネーションをして頂き、感謝致すばかりでした。

今年は会計L. Mizutaniからの提案で、宝くじやロト6など購入し、わずかな当たり金の人や、当らない人も楽しく集める事ができ、非常に盛り上がりいました。

毎回ネタを考えたり、そしてまた色々な方々からのネタ提供があつたりで、なんとか例年並みに達する事ができ、これも皆様方のお陰です。皆様本当にご協力有難う御座いました。感謝致します。



Komagane Lions Club

委員長退任挨拶



会員マール委員会

委員長 L.浦野 英喜 副委員長 L.横山 信之

退任ご挨拶

会員マール委員長として各メンバーの御協力により一年間、務めさせていただき、ありがとうございました。長い様な短い様な一年間でしたが、種々な事を勉強させていただき貴重な経験を致しました。

毎々年度に呼ばれている会員増強も時代の背景もあり、大変困難になっている現状であります。皆様方の御協力により当クラブは順調であると自負している所であります。

当クラブの結成50周年に向け益々の発展を祈念し挨拶に替えます。



計画委員会

委員長 L.中城 逸夫 副委員長 L.池上 博康

委員長退任のごあいさつ

計画委員長をお受けして、一年が経過しようとしています。年間計画表の作成、会員手帳の作成に始まり、12月のクリスマス同伴例会を担当いたしました。また、計画の実施状況のチェックをさせていただきましたが、各委員会とも、計画どおり事業を実施していただき、御苦労様でした。

委員会メンバー、会員の皆様の御協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



YCE委員会

委員長 L.堺澤 豊 副委員長 L.松川 常夫

一年の終り

一年間大変お世話になりました。改めて月日の過ぎる早さを感じております。YCE委員会の担当事業として、夏期、冬期の派遣学生の受け入れはありませんでしたが、9月のライオンズ旗争奪リトルリーグ大会では子供達の元気な挨拶と礼儀正しさにふれ感動をしました。又講師例会では、市教育長小木曾伸一氏に「子どもたちの笑顔の映えるまち」と題して講演を頂き今日の子供をとりまく環境の変化を理解する事が出来ました。これから子育ての大切さを実感しました。他多くの事業に協力を頂いた委員の皆さんに感謝をいたします。ありがとうございました。



出席委員会

委員長 L.宮下 兼秋 副委員長 L.桃澤 克芳

1年間ありがとうございました。

出席委員長を仰せつかり早1年が過ぎようとしています。理事はじめ、副委員長、委員会メンバーの皆さんには大変お世話になりました。当委員会の大きなイベントである10月の茸例会は、全体的に茸が不作の中ではありましたが、皆様のご協力により成功裡にできましたことに感謝申し上げます。また、例会出席率も目標とした100%には及ばないものの非常に高い水準をキープできました。この1年間本当にお世話になり有難うございました。



駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB ACTIVITY

アクティビティ

献血推進奉仕活動 [本年度の献血量 34会場 1255名 451,600ml]

今年度の献血奉仕活動は、委員会メンバーはもとより全メンバーの出席、協力により、大変充実した活動を行うことができ、当初の目的を達成できたものと思います。ご協力いただける多くの企業、また献血していただいた皆様に感謝するとともに、私達もこの献血活動を通して「社会に役立っているのだな」と実感できる貴重な一年でした。まだまだ血液が不足している現状において、さらに積極的に継続してこの活動を推進し、社会貢献をしていく必要性を感じました。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



第11回 親睦ボーリング大会

上伊那聴覚障害者・上伊那手話サークルのボーリング大会に参加して

今年はホストクラブは、辰野LCでした大会の打ち合わせをして、駒ヶ根LCからは3名で大会に臨みました。聴覚障害者の皆さんがボーリングの上手なのに驚き、ストライク、スペアを取るたびにハイタッチで応援しあい、心の交流を見せていただきました。又反省慰労会では、手話を教えていただき、なにも不自由でなく生活ができるいました。まだ私たちに応援することができます。皆一緒に仲良く暮らしていきましょう。



ちびっこ広場一斉清掃作業 YCE委員会

4月15日(日)菅の台ちびっこ広場の清掃作業に、町づくり推進部都市計画課主催で、当クラブからはYCE委員会L.堺澤豊・L.松川常夫PR・IT委員会L.林喜之が出席、AM9:00~11:00まで広場内の枯れ枝拾い、落ち葉の片づけ等、作業に汗を流してきました。参加者は各種団体総勢約70名で行いましたが、年々マナーが良くなりゴミは皆無の状態でした、大変喜ばしいことで継続作業の大切さを感じました。参加された皆様大変ご苦労様でした。



赤い羽根共同募金感謝状贈呈式

駒ヶ根LCが毎年行なっている「赤い羽根共同募金」。駒ヶ根市へ5万円、飯島町へ2万円、宮田村へ2万円それぞれ贈呈しています。この善意について感謝状が授与されるところになり、5月8日(火)に駒ヶ根市役所に於いて、社協会長立会いのもと、駒ヶ根市長より授与されました。

少額ですが少しでも社会の役に立つ事を願い、これからもこの活動が長く続く事を希望します。



地区年次大会 クラブ対抗チャリティーゴルフ大会

去る、4月12日松本浅間カントリークラブに於いて大会が実施された。当クラブから特別選抜された、(とはいえ腕に自信があると思っているゴルフ好きと、義理に弱いメンバー)精鋭8名が望んだのであります。ナイスショットの情景ばかり頭に浮かび、よく眠れなかった人、いつも至って冷静な人、色々皆さんベストスコアを夢に今日こそ頑張るぞとスタートして行つたのでありました。当駒ヶ根は銀色、白色マークでの混成チームです。

ハーフが終わり昼食に集まり、下向きに顔を見合わせ、戦力外通告する人がちらほら、この大会は昨年に続き2回目となるわけですが、4名一組でのエントリーだと他のクラブのメンバーとの接点が多く単なる成績とチャリティー金を置いて帰つてくるという実に機械的な仕組みの大会です。

駒ヶ根に帰り反省会の席ではがぜん元気が出て、好きなゴルフが出来た幸せを感じた一日でした。

地区大会で発表された成績は、団体戦は期待通り? 以外にも6位でした。
個人戦では、さすが当クラブのエースL.堀内寿雄がグランドシニアの部で見事優勝を勝ち取りました。(しかも白色マーク位置からラウンド)いわくわくもんが何とるのえ。

参加2チーム ⑨ L.堀内寿雄 L.小池強 L.竹内寿一 L.松川常夫 ⑩ L.下平文隆 L.吉澤正敏 L.田中一正 L.桃澤克芳



環境保全委員会

委員長 L.下澤 正一 副委員長 L.平沢 玲子

お世話になりました

平成23年7月に環境保全委員長を受けてから早1年が過ぎ去ろうとしています。環境保全委員会の皆様また、ライオンズクラブのメンバーの皆様のお力添えて何とか委員長が、つとまりました。ほんとうに有難うございました。

今思い起せば、全体事業のクリーン活動は幹事L.林茂男にお世話になりましたが、運営に問題がありましたが、他の事業活動は予定どおり終了することができました。ご支援、ご鞭撻をいたいたいた委員会、ライオンズクラブの皆様有難うございました。



PR・IT委員会

委員長 L.林 喜之 副委員長 L.橋田 利雄

御協力に感謝

本年PR・IT委員長をお受けし、1年を過ぎようとしています。キャビネットへの、特筆すべきアクティビティ・PR活動報告、各種事業に参加しての広報活動と、担当委員会の皆様、当委員会の皆様、また会員の皆様のご協力なしではできないことばかりでした。

計画通り3回の会報を発行することができましたのも皆様のおかげと感謝申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

新入会員5分間スピーチ 2012.4.6

L.伊東正人

L.本並正直

L.瀧本好美

大鹿村出身で、昭和47年ヤマウラ入社、3年前に独立し、昨年市議員として活躍。入学式の姿を例にたとえ、「国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すんで時間と労力と資力をささげること」ライオンズと、日本は一体であるので頑張っていきたい、と述べられた。

スポーツ、特に陸上競技が大好き、究極のスポーツではないか、今まで見た中で特に素晴らしいのが、1991年世界陸上、東京大会の走り幅跳び、カール・ルイスが8m91を記録したのに、マイク・パウエルが8m95を跳びその記録が今まで破られていない。
人間の限界がみられる、素晴らしいスポーツ、好きな話をしていると仲間も集まる、ユーモアを交え楽しいスピーチをいただきました。

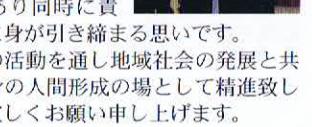
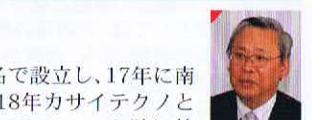
新入会員ご紹介

L.岩崎康男

本日入会をご承認頂いた岩崎康男と申します。何年も前からお誘いを頂きましたが、この辺が年齢の納め時と考えここに入会を決意した次第であります。本日初めて入会式、例会に出席をさせて頂きましたが、少し振りに味わう厳粛感と共に。私の大好きな心地よい適度な緊張感を直に感じることができました。この雰囲気なら、何とか伝統あるクラブの名を汚すことなく、且つ奉仕の精神を大切にして精進できるかもしれない…と感じた次第であります。ところで、何と今回で1153回目の例会ということであり、半世紀近い歴史は、幾多の諸先輩方が脈々として築いてこられた正に伝統そのものであり、永遠に継承すべき偉大なる有形資産であることを痛感致しました。諸先輩各位には、今後とも変わらぬご指導、ご教示を賜ります様お願いを申しあげ、入会に際しましての挨拶とさせて頂きます。

L.城倉寿一

社会奉仕組織として、数々の実績を持つライオンズクラブの一員となれましたことは、光栄なことであり同時に責任の重さに身が引き締まる思いです。
クラブの活動を通じ地域社会の発展と共に自分自身の人間形成の場として精進致しますので宜しくお願い申し上げます。



駒ヶ根ライオンズクラブ例会報

2/3 会員卓話 L.林 喜之 L.松岡宅吉

全国経営者大会に参加して



最初にL.林喜之が富山和彦先生の講演の中から印象に残ったこととして、これから日本が成長していくには、経済や時代の流れなどを把握してその中で自分の最大限に發揮することが大事あること。そのベースとして①新しい道を見つける、②ライフサイクルを良くすることについて紹介していただきました。

次にL.松岡宅吉が青山晴霧先生の講演の中から、次期エネルギーとして注目されている天然ガスのメタンハイドレートについて触れ、このガスは世界中の海の中にあるが、日本の周辺に特に多いと言われている。中東にはこのガスが無いので、将来化石燃料が無くなったらときに、今度は日本が中東に販売するという元気の出るお話をしていただきました。

3/2 全員参加テーブル例会 テーブルツイスター L.松岡宅吉 L.小田切さち子
めさせ100万円



ドネーションに於いて、出だしが悪くテーブル例会で役員の皆様方から、ネタの提供を考えて頂きました。

できればドネーションの一部から東北震災に役立てばとの思いも有り理事役員からの提案で、宝くじやロト6を購入していただき当たりくじは勿論、一部をドネーションして貢う。100万円は無理でも、せめて例年並みの80万円超えはしたい、ファンも勿論、新聞記事などに出た方、祝い事、悲しみ色々なネタ集めを皆で協力し、「目標に向けてがんばろう!!」で例会を閉めました。

4/20 講師例会 駒ヶ根観光協会会長 小原 恒敏 様

駒ヶ根市の観光について



駒ヶ根を訪れる観光客は毎年100万人と言われているが、実入数は62万人である。数年先には老朽化したロープウェーの架け替え工事もある。2年間休止した場合の直接の損失額は約1200万円と言われている。ロープウェーが休止のときでも駒ヶ根に来てもらえるような仕掛けを作ることが緊急の課題となっている。

観光協会としては、光前寺の水仙、馬見塚のミツバツツジの積極的PR、台湾からの旅行客の誘致などに取り組んでいくが、地域の住民を含めた「もてなしマインド」の浸透が一番大切であるとお話されました。

6/1 講師例会

認知症を学び 地域で支えよう

講師

松澤 澄恵様 駒ヶ根市・高齢者支援センター 主任介護支援専門員
猿田 孝弘様 駒ヶ根市役所・民生部 保健福祉課長

駒ヶ根市には65歳以上の方が約8800人います。このうち介護保険の認定を受けている方が約1300人、さらにこのうちの24%が認知症です。認知症は病気ではなく、症状の名前です。脳細胞が死んでしまうので治ることはないが、認知症状を抑えることはできます。予防としては有酸素運動が効果的と言われています。

認知症の方へは①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけない、の3つの「ない」に気を付けて対応してください。そしてライオンズの皆様には、ぜひ認知症サポートになつてもらいたいとのお話をいただきました。



2/17 講師例会 大法寺住職 藤塚 義誠 師

「亡き人との会話」 大法寺住職 藤塚 義誠 師



過去の命と業績なくして私たちは存在しない。それぞれの先祖、無数の方々の生涯をかけた業績、試みで本日の文明社会を構築している。

そんな中に今、私たちの暮らし、生命の存続がある。家にしても、社会にしても人の出入りが多いこと、非常に大事なことであり、引き立てられたり、押し上げられたりした中に今の自分があります。過去に対する感謝、思いをかける、生き死にの境を越えて考えることによって、思いをはせる。亡き人と話をかける、亡き人と向き合うことによって今、今後を生き抜く。50周年を間近に控え、有難いお言葉をいただきました。

3/16 会員卓話 L.堺澤 豊
食育と花育

◎食育への関心

1. 食品の安全性について
残留農薬、トレイサビリティ／輸入食品の安全性／放射能への心配、セシウム濃度／子供の食品アレルギー
2. 食育の推進
駒ヶ根市の食育推進計画(食育推進会議)－3つの基本理念と基本目標－／各地での取り組み例



◎花育の推進

1. 目的
花や自然に親しむ。やさしさ美しさを感じる。命の大切さを感じる。
2. 各地の取り組み
小中学校の花壇コンクール、アレンジフラワー教室
3. 駒ヶ根での取り組み
ふれあい花壇づくり

5/11 会員卓話 L.山越 信治

行事食を楽しむ



日本は素晴らしい国、旅行先で出てくるお菓子、この部屋をお貸しますよという意味、漬物の話も色気があったり、ユーモアがあったりといつ聞いても心に残るL.山越の名調子の卓話、1年間の行事の中での食事については正月に数の子を食べるのは、二人の親(両親)を大切にする、物を大切にする、知恵を養う目的から生まれた言葉であったり、七草も記憶の限界から考えられた言葉であったり。

締めについては、いただきました、頂戴しましたと、心から頭を下げ神棚に祭ることが大事なことであるなど、食事の中の意味、生活の中での先人の知恵、深い意味のあるお話を聞かせていただきました。

一本締め本来の意味は、生涯終わりなく、いつまでも仲良くお付き合いするとの事、素晴らしいまとめで、時間の少ない中での卓話有難うございました。

4/28 334-E地区年次大会

第58回 334-E地区年次大会開催

今年は4本の年次表彰でした。

去る4月28日(土)長野市ピックハットに於いて、第58回地区年次大会が開催され、当クラブより、6名が出席しました。今年度は5月に複合地区大会が長野で開催される事もあり、一ヶ月早い開催となりました。

本年度の駒ヶ根ライオンズクラブの年次表彰は4本と多くの賞を頂きました。昨年の震災支援活動募金等、駒ヶ根LCメンバー全員の地道な活動の評価と感謝いたします。



震 障 害 者 福祉 賞
駒ヶ根ライオンズクラブ
震 障 害 者 福祉 賞
グッドスタンディング賞(銅)
震 障 害 者 福祉 賞
DISTRICT 334-E
2011-2012
GOVERNOR
L.宮下 满栄
Miyashita Mitsue

5/27 334複合地区年次大会

第58回 334複合地区年次大会開催

5月27日(日)長野市ピックハットにおいて代議員会・大会記念式典がワインクン・タム国際会長を迎えて盛大に開催されました。

次年度への飛躍を期する今年度の集大成として、334-E地区内より3,000名近い会員が集結、当クラブからも、今年度、次年度役員、事務局員総勢20名が参加、一大イベントに感動いたしました。そして、国際会長のスピーチ、タム会長の「会員はすべて家族と同じ」との言葉で温かさが会場をつつみ、厳粛のうちに和やかさが感じられる素晴らしい大会に感動してきました。



6/29

ネパールライオンズクラブ来駒

ネパール・カトマンズ市、ボカラ市の4LC会員と家族合わせて17名が6月29日駒ヶ根LCを訪ね、現・新三役、前会長・現副会長・次期ZC・PR委員長・事務局員出席のもと、交流会を開催した。

幹事L.林茂男からスケジュールの確認後、会長L.宮下勝より歓迎のあいさつ、一行を代表して、A1地区ガバナーL.ウッタム・ラジ・カエスターよりメンバーの紹介、地域でのLC活動紹介、J.C時代から駒ヶ根とかかわりあつてるので、更なる交流の発展のお願い等話されました。

その後、記念品交換、名刺交換等を行い、現三役同行にて、駒ヶ根市役所の企業視察を行ない、短い時間の中ではありましたが交流を深めました。



5/18

マレットゴルフ例会

恒例のマレットゴルフ例会が5月18日(金)に馬見塚公園マレットゴルフ場にて大勢の参加を頂き盛大に開催されました。おかげさまで天気も良く、さわやかな環境下で、思い切り普段通りの実力を発揮して頂き、本年は常連の上位入賞者をかわして、L.米沢浩一が58のハイスコアでぶっちぎりの優勝を飾りました。準優勝はL.宮下厚、三位L.吉澤正敏と常連が続き、締めはBBをL.伊東正人、BMは会長L.宮下勝となりました。その後は馬見塚旅館(L.米山正和副会長経営)にて例会・表彰懇親会を開催し大いに親睦を深めました。お疲れさまでした。



6/15

チャーターナイト引き継ぎ同伴例会

6月15日(金)チャーターナイト引き継ぎ同伴例会が、午後6時よりアイバルいなん3階で開催されました。例会では、本年度の各表彰と各代表者が退任のあいさつ、新旧5役バッジの引継ぎなどが行われました。続いて新会長L.池上勝洋より新役員、委員長の紹介・新会長の挨拶がありました。前会長L.宮下勝のウイザーブで懇親会に入り、1年間の思い出を語り合い新年度に向けて杯を挙げ、懇親を深めました。

